

2007年 7月 26日

関係大学長 殿

関係学部長 殿

東京女子大学 現代文化学部長

滝口太郎 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、このたび 本学現代文化学部では、下記の要領により教員を募集することになりました。つきましては、貴学(学部)関係各位にご周知いただくとともに、適任者のご推薦をお願い申し上げます。

敬具

記

1. 主担当科目 : 学部および大学院のコミュニケーション研究法関連の実習科目、コミュニケーション関連の専門科目(講義および演習)
2. 所属 : 現代文化学部コミュニケーション学科
3. 職名・人員 : 准教授または教授1名
4. 応募資格 : 以下の条件を満たす方
  - (1) 博士の学位または同等の業績を有する方
  - (2) 国籍は問わないが、十分な日本語の運用能力を備えている方
  - (3) 熱意を持って学生の教育・指導に当たれる方
5. 着任(採用)時期 2008年4月1日
6. 募集期間 : 2007年07月25日 - 2007年09月10日
7. 応募締切日 : 2007年9月10日(月) 必着
8. 応募書類
  - (1) 履歴書1部
  - (2) 研究業績を示す論文・著作等のリスト1部(題目、共同研究者、刊行年月等を一覧できるもの)
  - (3) 著書もしくは主要論文別刷(主要なもの5点以内を各1部。抜刷り・コピー可)。なお、できれば社会調査(質的か量的かは問わない)を用いた学術論文を含めること。

(4) これまでの研究経緯と今後の展望について1000字程度にまとめた文書1部

(5) 担当可能な科目に関するシラバス（講義科目1科目および研究法関連の実習科目2科目につき、半期15回分として作成のこと）。シラバスの書式については <http://syllabus-pub.jp/TWCU/index.html> を参照のこと。

\*講義科目は「コミュニケーション概論(下記のキーワードを2つ以上含むこと：メディア、大衆文化、家族、ジェンダー、対人関係)」、研究法関連の実習科目2科目は「質的研究法」「質問紙調査法」の計3科目について。

\*\* (1) (2) (4) (5) については、A4サイズ of 用紙（縦置き）に横書きにしてください。

\*\*\*選考の過程で、追加書類を求めることがあります。なお、提出書類に含まれる個人情報 は 選考及び採用以外の目的には使用いたしません。また提出書類は原則として返却いたしません。

9. 選考方法：第1次選考として書類審査、第1次選考通過者には第2次選考として面接等を行い採否を決定します。なお、旅費は応募者の自己負担となります。
10. 書類提出先：〒167-8585 東京都杉並区善福寺2-6-1 東京女子大学現代文化学部 コミュニケーション学科研究室（応募書類は封筒の表に「教員応募書類」と朱書し、必ず簡易書留で郵送のこと）
11. 問合せ先 電子メール [kobo-deptc@ml.twcu.ac.jp](mailto:kobo-deptc@ml.twcu.ac.jp) および [kobo-deptc2@yahoogroups.jp](mailto:kobo-deptc2@yahoogroups.jp) ホームページURL：  
[http://www.comm.twcu.ac.jp/for\\_staff/koubo2007/](http://www.comm.twcu.ac.jp/for_staff/koubo2007/)